令和７年度 第３回雄物川水系渇水情報連絡会【臨時会】概要

事務局：湯沢河川国道事務所

日 時　：令和７年７月２５日（金）１０：００～１１：００
場 所　：湯沢河川国道事務所 テレビ会議室 （Ｗｅｂ開催）
参加者　：３３機関 ５９名

情報共有：

（１）気象概況及び予報について	（秋田地方気象台）
（２）雄物川水系の流況について	（事務局）
（３）各ダム及び田沢湖の貯水状況について	（各ダム管理所）
（４）取水状況について	（各利水者）
（５）今後の対応について	（事務局）

内 容 ：・６月の天候の特徴は、顕著な高温と県南内陸部の少雨。７月上旬の降雨は、湯ノ岱で平年比７％。中旬も少なく、県南では平年比１０％程度。台風接近でも、週間予報ではまとまった雨は見込めない予想。１ヶ月予報では、東北日本海側の降雨量は「少ない」と「平年並」で８０％を予想している。多くの雨は見込めない状況。

・雄物川の流況は、先週と比べて改善されなかった。今後も流況の把握に努める。

・玉川ダムの水位は低下傾向。このままの状況であれば、７月末から８月頭に渇水レベル２に到達の見込み

・田沢湖でも水位低下が見られる。また、雄物川水系のダムも水位が低下している。

・農業用水は、一部、取水に支障が出てきており、２０％程の取水地点もある。ほとんどの地区で、節水の呼びかけ、番水等の渇水対応を実施している。

・水道用水は、各自治体とも、現状、取水状態に大きな問題はないが、今後の天候等注視していく。

（ 雄物川水系渇水情報連絡会としての今後の対応 ）

今後の対応として、①渇水対応タイムラインに沿った対応の徹底、②節水に向けた呼びかけや情報発信、③情報共有の継続、④次のフェーズを見込した備えを確認しました。



第３回雄物川水系渇水情報連絡会（臨時会）